

Vol.9  
2007.11

サライヨム。

2007

うつす想い

サライヨム 第9号 2007年11月22日発行 発行者●サライヨム発行委員会 発行責任者●乾昌弘 企画編集●奈良県立図書館情報館



若い  
奈良

WAKAI NARA no.9

1300年の伝統をもつ奈良。  
長い歴史に新たなページを創る  
若い力があります。  
新しい風の“今”をお伝えします。



2年前、東大寺の旧境内の古家で  
産声をあげたアトリエから、  
地元奈良にこだわり、環境との融合を  
目指す新しいファッションシーンが  
生まれた。

飾りつけのない場所でこそ  
新たな創造・発信に挑戦したい。  
ここに奈良で。



ナラヲヨム Vol.9  
CONTENTS



01 若い奈良  
NATIVE WORKS. 岸本賢一・安田哲子

04 **特集1** 開館2周年！  
・「tribute to 光明」FASHION SHOW  
・オリジナルグッズ

06 **特集2** 想う奈良ーう つす想い  
・鳥の息遣いや環境までを写す  
バードカービングの世界へ  
・悠久をうつす  
美意識の先に在る、形と染め色  
・最先端の医療機器が、体の中を映し出す！  
想いをかたちに奈良から世界へ 医師を育成せよ

12 奈良の街角  
図書情報館トピックス  
入館者数100万人突破！

13 図書情報館が読む  
絵図 時代をうつす感性

14 NARA発信倶楽部  
企業人に聞く 丸山繊維産業(株)代表取締役 丸山欽也氏

16 編集後記



04



06



13

K Y

熱いですね。  
あまりの執着に戸惑うこともありましたが、環境への傾倒もあり、服をつくりたくなく、新しいファッションを追求しながら、環境を守るといったコンセプトをもち続けたいと思っています。

K

それはどうして？  
自分も若いんですが、地元で、だわること、若い人がここにどまり、活動



K

つちのけつていうか、ある意味、相反することだと思っただけです。でも僕は、ファッションと環境の間に入る存在でありたいと考えています。ファッションを通じて環境問題を考えるような。服をつくり続けることで、この地球をあるいはこの地球の環境について、どのように伝えるか、というメッセージを発信したいんです。そして、東京ではなく、この地元奈良から発信し、展開して行きたいと考えています。

K

その意味では、今度のファッションショーはお二人にとっても挑戦的な発信でもあるのではないですか？  
ええ、奈良から発信するブランド創造へ

ええ、奈良から発信するブランド創造へ

K

具体的には？

Y

飾りつけのないところ。もてているもの、すでにあるものの魅力をもっとうまく表現できると思います。僕たちは、ファッションを通じて、ものそのものだけではなく、空間を含めた全体を表現したい。そういう意味では、奈良でこそ自分たちのつくった服が生きるような気がします。

K

お二人として、奈良ってどんなところですか？

K

ええ、奈良からそんなコンセプトを発信する存在のひとつでありたいと思います。奈良と鹿は切り離せないですね。鹿との共生って、環境保持の役割も担っていると思うんです。そんなことを考えると、僕たちが奈良に生まれた縁を感じることもあります。

K

一方に偏るのではなく、調和する姿を創造し、発信しよう！

interview



● NATIVE WORKS. 岸本賢一・安田哲子  
2003年「自然との調和+洗練された日常着」をコンセプトに岸本賢一、安田哲子の2人で神戸にて活動を開始。その後、2人の地元でもある奈良に活動拠点を移し、2005年、奈良市内にてアトリエ兼ショップをオープン。ものの背振を大切にしながら、服づくりに取り組んでいる。

現在は奈良でショップとアトリエをもっておられますが、ご出身は県内ですか？

岸本 以下 K) ええ、生まれは奈良市内ですが大和郡山で育ちました。  
安田 以下 Y) 私は田原本町出身です。

このお仕事に就かれたきっかけは何ですか？

K 服飾に興味をもち始めたのは、高校時代です。母が洋服の仕事をしていて、家にもシンなどがあることがあり、家にミシンなどがそろっていたので、高校の頃から見よう見真似でつくっていました。高校卒業後、服飾関係の専門学校(エスモードジャボン)に進学し、今の仕事を目指しました。  
Y 私はもともと美術に興味があり、高校も美術科(高田高校)でした。当然、美大へ進学するつもりだったんですが、高校

そんななかで、お二人はどうやって出会われたのですか？

K 専門学校時代は二人とも違うものをつくっていました。僕はメンズ系の会社に就職したのですが、3年後、担当していたブランドがなくなるのを機に退社しました。そして、模索の時期があり、2005年に今のこの店を彼女と二人で始めることになったんです。  
Y 私は、レディース系の会社に就職し、5年間勤めました。主にボタンナー(型紙をつくる仕事)として、仕事をしていました。その間、彼との付き合いのなかで、少しずつ彼に対する考え方が変わってきました。たとえば、環境への興味なんか生まれ



この店はどうやって見つけたんですか？

K

できたこともそのひとつです。そんななかで、僕と彼女の中間的な感じで、この店のコンセプトが出来上がったんです。

K

奈良町、大和郡山や橿原の今井町の町家なんかを見て回っていたんです。その間は、彼女の家に間借りして仕事をしていました。このときが事実上の独立です。2003年ころかな。中小企業支援センターなんかにも相談していて、その支援期限3月ギリギリに、不動産屋さんを選んできてもらったのがこの家なんです。その間も、「大阪コレクション」に参加して、幸運にも最終の5組のひとつに選ばれました。僕たちが、本格的にファッション業界でやっていくきっかけになったと思います。奈良では珍しいということとで、あちこちで取り上げていただきました。

じゃあ、この仕事も一応軌道に乗ったわけですね。

K ええ。

これからの展開は？

K そうですね、ファッションって、デザイン優先です。デザイン優先で、デザインってデザイン

最後に、課題も含め、これからの抱負を。

K 今後二人のバランスを大切にしながらものづくりをしていきたいと思っています。それと同時に、無駄をなくしてのコンスタントなものづくりが課題だと思います。この仕事を生業として生活できるようにベースにして、状況の変化にぶれないように服づくりに携わりたいです。また、その土地での生き方を大事にしながら、自分たちに何ができるかを考えながら、この仕事を続けていきたいと思っています。  
Y 「NATIVE WORKS」とは、まさにその想いをこめてつけた名前なんです。

今日はありがとうございました。



■ SHOP DATA  
11:00am ~ 8:00pm  
金土日祝のみ営業  
address : 奈良県奈良市芝辻町543-17  
tel/fax : 0742-28-0156  
mail : native-works@m9.dion.ne.jp  
http://www.native-works011.com

# original goods

## 開館2周年記念 オリジナルグッズ発売!



▲クリアファイル



▲クリップ



▲ブックマーク



▲マルチメモ



▲キャンパスノート



▲ボールペン



▲トートバッグ

開館2周年を記念し、図書館のロゴマーク入りオリジナルグッズを期間限定で販売しました。(9月8日(土)~11月4日(日)の間の土・日・祝日)

## 「え! 図書館で ファッションショー」

2007年11月10日(土)、奈良の歴史と、地元奈良にこだわる気鋭のデザイナー岸本賢一、安田哲子が出会い、イタリアンファッションテイストを加え、ここ奈良から「tribute to 光明」ブランドを発信しました。その数24体。1300年の昔、活動する女性として、また、慈悲の心で人々を導いたといわれる、光明皇后へのオマージュを現代ファッションで表現する試み。図書館開館2階吹き抜けの大階段から、過去と現在そして未来への予感が、会場全体を包み込みました。

ファッションショーに先立ち、プロローグに続いて、特別ゲストを交えてのトークで幕が開きました。ファーストステージでは、光明皇后ゆかりの法華寺の樋口教音副住職が皇后の人となり語り、デザイナーの岸本賢一さん、フードコーディネーターの勝井順子さんが今回のファッションショーへの想いを語りました。また、セカンドステージでは、書家の紫舟さんが、茜色とウコンの色を使った「明」の一文字をバックに、この書にこめた想いを語りました。「太陽と月が合わさったこの字には、光明皇后の深い優しさがこめられている。」

メインエントランスでは、フードコーディネーターとしてこだわった、野菜を使ったイタリア料理を、また、(社)日本バーテンダー協会奈良支部は、光明皇后に縁の深い百日紅をイメージしたノンアルコールカクテルを提供。奈良にこだわったイタリアンカフェレストランが出現しました。

図書館は、この日一日、衣、食、飲、伝統文化などそれぞれの分野で奈良の心がデザインされ、表現された特別な空間になりました。

# fashion show

# 奈良県立図書館 開館2周年!

特集

## 開館2周年記念「tribute to 光明」FASHION SHOW 開催!

2005年11月、手塚治虫とさだまさしで幕を開けた図書館も、はや開館2周年を迎えました。自ら発信し、進化する図書館の挑戦が続きます。



トーク風景▶  
(ファーストステージ)



▲トーク風景(セカンドステージ)



▲百日紅をイメージしたノンアルコールカクテル



▲衣食同源  
FOOD&DRINK コーナー



▲ミラノ食堂のイタリア料理

開館2周年記念「tribute to 光明」FASHION SHOW Nov.10.2007  
主催 古都物語実行委員会(奈良県立図書館、朝日新聞社、奈良三重朝日会、NATIVE WORKS、平城遷都1300年記念事業協会、富士通エフ・アイ・ピー(株))  
協力 (株)セルム ミラノ食堂、(社)日本バーテンダー協会奈良支部、(株)クレコス、(株)読売奈良ライフ、(株)明新社  
写真撮影 片岡千恵





# 鳥

の息遣いや環境までを写す

## バードカービングの世界へ

バードカービングの世界に魅せられて独学で技術を磨かれた鎮目直樹さん(57)を大和郡山市の自宅に訪ねました



オオバン  
(California Open 2005 上級ライフサイズ部門 1位、総合 1位)  
次の一歩の動きが見える会心の作品。



オカメインコ  
(California Open 2005 上級ライフサイズ部門 3位)  
製作で一番気を使うのが嘴(くちばし)と目。まぶたの精緻さがチャームポイントとなる

### もともとカモなど狩猟のおとりに作ったデコイが狩猟の木彫りの鳥

本場アメリカではプロの作家もいるほど盛んなバードカービングは、鳥の骨格や筋肉、生体まで丹念に調べて製作されます。美術品としてだけでなく自然保護の観点から博物館で剥製の代わりに使われています。

そんなバードカービングの世界に魅せられて独学で技術を磨かれた鎮目直樹さん(57)は、もともと生物が専門の高校教師。鳥の息遣いやその視線、周りの音まで聞こえてきそうなりアリティとファンタジーを感じさせるその作品は、生きている鳥以上に見る者を惹き付け、本場のアメリカでも数々の賞を受賞されています。



- (1) **スズガモ・ペア** (Ward World Championship 1999 中級ミニチュア部門 2位、全日本バードカービングコンクール上級ミニチュア部門佳作) 今まさに着水しようとするカモの視線や姿態にも注目
- (2) **エンペラーペンギン** (Ward World Championship 2000 中級ミニチュア部門 1位、総合 3位) アメリカでもっとも権威のあるコンテストでの受賞作。プリザード(猛吹雪)の中を、親の後ろからとぼとぼ歩く子ペンギンの表情が何ともいえない。
- (3) **ウミアイサ** (Ward World Championship 1998 初級ライフサイズ部門 3位) デコイの本場アメリカで、あえてカモを題材にして入賞した思い出深い作品



バーニングペンで羽を削る  
硬い羽の表現には素材を焼きながら削るバーニングペンが活躍



31歳の時たまたま図書館で出会ったバードカービングの本がこの世界へのめり込むきっかけ。当時は情報も少なく手探りで製作を始めるが、1997年に本場アメリカの大会に出品して自信をつけ本格的に取り組みはじめる。2001年からは国内コンクールでも連続受賞。本職の生物教師のかたわら、後進の指導やコンクールの審査員もつとめる。定年後、独立した工房を構えるのが夢。

自宅工房の鎮目直樹さん

日本バードカービング協会(<http://homepage2.nifty.com/jbca/>) 関西バードカービングクラブ(<http://kbcc-kubo.hp.infoseek.co.jp/>)

# 悠久

をうつす

美意識の先に在る、

# 形と染め色

二上山のふもと 葛城市兵家にある 中居公子さんのアトリエ Atelier 想い



飛天  
〈長福寺の梵鐘  
美門子色  
つむぎ〉



地藏菩薩



当麻寺の古代瓦〈柿渋染め・つむぎ〉

拓本・染色工芸品はすべて一点物  
ひとつひとつが  
その表現に最も適した作品構成  
素材・色彩・デザインが一番美しく見える  
その先がこの形になったということ。

心に書き留めた想いを  
そのメーヅに合った  
石仏・古代瓦・歌碑などの  
拓本にのせる  
表装には自然の色で  
染め上げられた趣のある布



### 採扱（湿拓法）

- ① 被拓物に画仙紙をのせる
- ② 濡れたタオルなどで細かく丁寧に押さえていく
- ③ 乾いた布で押さえる
- ④ 拓墨
- ⑤ 二つのタンゴ（綿を羽二重でまいて縛ったもの）を摺り合わせる（うすく何回も）

本物（真）は自然のなかにある。自然回帰。色は、柿渋・草木・ロウケツ染。何回も何色も塗り重ねて誰にも出せない自分色を… 妥協はしない。

言葉々メッセージの発信。言葉が先の場合と後からの場合と何日か経つと恥ずかしくてもそれがそのときのそのままの自分だから… そこに共感が生まれる

アトリエ 想い  
想うではなく想い  
人へ 自然へ 森羅万象を 心象風景を



### INFOMATION

2008年4月11日～16日まで  
個展「中居公子・染めの世界」が予定されています。

ギャラリー創 大和高田市片塩町17-12  
TEL 0745-52-8286（休館・木曜） 出品：灯り・拓本・タペストリー・のれん

### こんな本はひかがでしようか…

草木染日本の色百二十色

山崎青樹著 【東京：美術出版社、1982.12】

日本の草木染を120点の配布付きで解説する豪華資料本です。





最先端の医療機器が、体の中を映し出す！

想いをかたちに 奈良から世界へ

医師を育成せよ

奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科情報生命科学専攻 生命機能計測学講座 湊研究室



MRI機器

◆体内を3D立体画像化

日本の医師の数は、現在およそ30万人。この医師の技術レベルをあげようという試みははじまっています。奈良先端科学技術大学院大学の中尾恵助教（奈良県五條市出身）を中心とするメンバーは、患者の体内をCT・MRI撮影、パソコン内でこれを束ねて立体画像化して、手術前に確認できるシステムを開発。画像の特定部位を指定すれば、大きさや深さを自由に選んで観察できます。

◆臓器の触感をも再現

また、このシステムで、グローブを装着すると、パソコン上に体内の立体画像と手のCG画像とが表示され、グローブを装着した手を動かして、CGの手が臓器に触れ

◆実用化近づく 術前リハールシステム

さらに、外科医のスキルをシステム内にアーカイブし、計算機内で再現することができます。パソコンで実現された最先端のこのシステムは、VR（バーチャリアリティ）技術を応用、感触が手に伝わる立体画像を操作することで、実際の手術のシミュレーションを可能にします。画面上で病状の確認をおこなうだけでなく、手術のリハールまで可能になります。

◆ニーズの傍らでシーズを創る

「ニーズの傍らでシーズ（種子）を創る」。これが、研究室を束ねる湊教授のモットー。熟練した医師のスキルを次世代へうつす。そんな医師の育成システムづくりをめざして奈良盆地の先端から世界へ向けて情報を発信しています。構築されたシステムは、大学病院への導入もはじまっています。



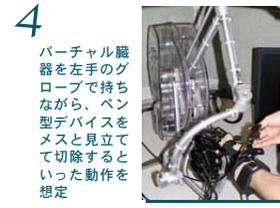
3 特定部位を指定して臓器を観察



1 2次元CT



2 3D立体画像化



4 バーチャル臓器を左手で持つような感じで、ペンをメスと見立てて切除するといった動作を想定

実際に血管を触ってみるととっても確い！動脈硬化なのだそうです。

術前リハールシステム

湊教授



中尾助教



グローブを片手に装着しながら3Dグラフィックはできないので大変

奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科情報生命科学専攻 生命機能計測学講座 湊研究室 〒630-0192 生駒市高山町 TEL 0743-72-5320 FAX 0743-72-5329 URL http://kotaro.naist.jp/



図書館情報館が読む vol.08

# 絵図

EZU  
時代をうつす感性

▲「ならめい志よるづ」  
中央上に巨大な東大寺大仏殿、左に興福寺伽藍が描かれている。



▲鏡沢池で見つめあう巨大鹿と人間

江戸時代末に描かれた「ならめい志よるづ」（奈良名所絵図）。そこに描かれた奈良は、観念上の奈良だ。バツと見て寺社の位置関係はわかるものの縮尺はめちゃくちゃ。東大寺大仏殿は異様に大きく、人間の2、3倍の大きさの鹿が絵図内を闊歩する。興福寺にいたっては、享保2年（1717）に焼失した講堂・金堂・中門・南大門が堂々と描かれているのである。しかし、「興福寺に講堂はない！」と叫んで怒るものはいなかった。それが江戸の感性である。正確さ厳密さより信仰や情緒を尊ぶ人びとの脳内地図がそこにはある。

時代は降って1988年、「なら・シルクロード博公式ガイドマップ」。その絵図の正確さは目をみはるものがある。絵師石原正氏は空撮写真と地上取材をもとに、ビルの階数、屋上の設置物、街路樹の本数や種類、色づき具合まで正確に緻密に描く。そこまでのことによって空撮写真は「生きた街へと変わるという。これが20世紀末の奈良の姿である。絵図は、実在と観念を行き来し、その時代の生きた姿をうつすのだ。



▲正確な縮尺で描かれる東大寺大仏殿

参考文献 『鳥瞰図絵師の眼』 INAX出版、2001年  
『奈良大仏前絵図屋簡井家刻成絵図集成』 奈良大学総合研究所、平成14年  
『江戸の地図屋さん』 俵元昭著、2003年

当館所蔵「ならめい志よるづ」当館HP内の絵図展示ギャラリーでご覧いただけます。  
<http://www.library.pref.nara.jp/gallery/ezu/index.html>



▲「なら・シルクロード博公式ガイドマップ」



生駒郡三郷町信貴ヶ丘。近鉄生駒線 信貴山下駅の改札を出ると見上げるような坂道になっていきます。それもそのはず：この道路は、東信貴ケーブルの廃線跡を転用したものだからです。

現在のは奈良交通バスが運行しており、信貴山駅の駅舎はバス待合所となっています。また、信貴山下駅には、東信貴ケーブルの車輪とレールも保存されています。

## 奈良の街角 第3号

急勾配注意!



## 図書館情報館トピックス

### 入館者数100万人突破!



図書館情報館では、去る10月21日（日）に入館者数が、100万人に達しました。一昨年11月3日の開館から581日目です。前年の入館者のベースを上回り、開館2周年を前に、当初の目標をはるかに上回る入館者数となりました。

100万人目の入館者は、大宅倫子（おおやとみこ）29歳／奈良市在住）さんです。大宅さんには、当館館長より、花束のほか、開館2周年記念の「tribute to 光明 ファッションショー」のペア招待券およびオリジナル記念グッズ、当館館長のサイン入りの著書などが記念品として贈呈されました。大宅さんは、医療系の専門

学校生で、レポートの仕上げなどのために、休日に、休館をよく来館されているそうです。「今日も、学校のレポートをまとめるために友人と来ました。理学療法士を目指しているのですが、図書館情報は、医療系の雑誌や資料も充実していて、また、施設もきれいで開放感があり、特に持ち込んだパソコンも快適に使え、気に入っています。調査研究には最適な施設です。100万人目の入館者ということで、驚いています。光栄です。」と話しておられました。千田館長は、「2周年を前に、入館者数100万人が達成できて感無量です。それだけ多くの方々に利用していただいているということで、新たな気持ちで、今後とも利用者の皆様方のご期待に添えるよう、また皆様方の一層愛されるように職員一同サービスの充実を努めたい。」と述べました。



▲取材を受ける大宅さん



どんなに生活が変化しても  
人と人のつながりは  
変わってほしくないと  
願いたいものです。  
〈ナント〉はこれからも  
人と人のつながりを大切に  
地域の皆さまとともに  
歩んでいきたいと思ひます。



南都銀行はまほろばの心を  
未来へと伝えます。

NANTO 南都銀行  
奈良市橋本町116 TEL.0742-22-1131

7色印刷・イベント・IT・セールスプロモーション・ノベルティ



株式会社 明新社  
MEISHINSHA  
URL <http://www.meishin.co.jp>  
E-Mail [info@meishin.co.jp](mailto:info@meishin.co.jp)

- 本社 630-8141 奈良市南京終町3丁目464番地  
TEL 0742-63-0661 (代) FAX 0742-63-0660
- 大阪営業所 543-0001 大阪市天王寺区上本町6丁目8番1号  
TEL 06-6771-4501 (代) FAX 06-6773-0492
- もちいどの店 630-8217 奈良市橋本町36番地  
TEL 0742-23-3131 (代) FAX 0742-26-0093



M.P.S  
+RGB  
PRINTING



JQA-EM2026  
合格



環境にやさしい大豆油  
インキを使用しています。

## 「編集後記」

ナ ララヨム第9号は、1つは  
図書情報館開館2周年とい  
うことで、2周年記念特集とし  
ました。11月10日の「trib  
ute to 光明」Fashion  
showは、2階から  
3階に吹き抜けるメイン階段を  
舞台に、奈良の素材、デザイン  
1によるショーが華麗に繰り広  
げられました。明かりに浮かぶ  
舞台、夕日のなか、庭にうつる  
図書情報館は、まるで夢のよう  
でした。

また、特集「想う奈良」は、  
うつつ想いをテーマに、さまざ  
まな想いをかたちにしてみまし  
た。「うつつ」と、写生文の  
祖といわれる正岡  
子規を思い浮かべ  
ます。興福寺の境  
内をめぐって県庁か  
ら国道369号沿  
いを歩くこと20分  
ほどの「天平俱樂部」  
というお店に「子  
規の庭があります。  
お庭の奥に柿の木  
と歌碑があり、「秋暮る、奈良  
の旅籠や 柿の味」の句があり  
ます。江戸末期から明治、大正  
にかけてこのあたりに「對山樓  
角定」という老舗旅館があり、  
子規が明治28年10月26日から4  
日間奈良に滞在し読んだ句であ  
るとのこと。秋深まる中、柿の木  
もきれいに色づいています。

が生じる。子規の「写生論」です。  
自然の営みを言葉によってもつ  
くひあける、線により色によつ  
てすくひあける表現は人それぞれ  
でしよう。「鳥の息遣いや環  
境までを写すバトカビング」  
「悠久をうつつ美意識の先に在  
る、形と染め色」「最先端の医  
療機器が、体の中を映し出す」  
の3つをとりあげました。それ  
ぞれの「うつつ想い」を実感し  
てください。(力)

◆撮影協力：日本料理 天平俱樂部  
(奈良市今小路町四五二)



写真：「子規の庭」(日本料理 天平俱樂部内)

ナララヨム 第9号 平成19年11月22日発行

企画編集 奈良県立図書情報館

発行責任者 乾 昌弘

発行者 【ナララヨム発行委員会】  
(株)南都銀行  
(株)明新社  
キリンビール(株)奈良統括支社  
梅乃宿酒造(株)  
奈良豊澤酒造(株)  
(株)中谷本舗  
近畿日本鉄道(株)  
(株)三輪そうめん山本  
(株)互恵  
割烹 つる由  
丸山繊維産業(株)  
奈良トヨペット(株)

編集協力 (株)読売奈良ライフ

題字 紫舟

本誌の無断複写・複製・転載を禁じます。



割烹  
つる由

奈良市橋本町212-1  
0742-26-7798  
奈良市磯智院町2-1  
0742-27-3025